

大学における学生支援は、個別的で多様である。そのなかでも、近年、多くの大学で“発達障害のある学生への支援”は課題のひとつになっている。各大学で様々な取り組みが模索されていると同時に、課題の多さに多少の混乱も否めない。大学におけるこのような現状を共有し、今後を展望すること目的としてシンポジウムを開催する。発達障害であるか無いが、支援が必要であるか無いが、という発想を超えた“多様性”を軸に、学生たちが社会にむけた大学生活（いま）をどのように過ごしていくのかを考える機会としたい。



学生総合支援センター

障害学生支援ルーム
Disability Support Office



京都大学 — 大学と発達障害の現在 — バリアフリーシンポジウム 2014 日時 6月21日(土) 10:30~16:30

会場 京都大学 百周年時計台記念館 百周年記念ホール
<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/clocktower/>

参加される方は、必ず事前申込をお願いします。
申込：5月16日(金曜日)~6月6日(金曜日) **先着：350名**
参加費：無料

申込は、以下のWebページにある申込フォームからお願いします
<http://www.gssc.kyoto-u.ac.jp/support/bfsform.php>

●手話通訳、PC文字通訳を用意します。その他、必要な配慮等がある場合は、お申し込みをしていただいた後、6月6日(金)までに事務局へご連絡ください。

同日開催「大学における発達障害学生への支援に関する情報交換会」
※対象：大学教職員のみ

日時：6月21日(土) 17:30~ 場所：カンフォーラ(京大正門前カフェレストラン)
申込：5月16日(金)~6月6日(金) 参加費：4000円
※先着70名、Webページにある申込フォームから申込みください。

主催：京都大学 学生総合支援センター
事務局：京都大学 学生総合支援センター 障害学生支援ルーム
京都市左京区吉田本町 TEL:075-753-2317 FAX:075-753-2319
E-mail:d-support@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

| | |
|--|--------------------|
| 受付 | 10:00 |
| 開会 | 10:30 |
| 第1部：基調講演 | 10:40~12:00 |
| 「大学における発達障害のある学生への支援の現状」 | |
| 司会：和田 竜太(京都大学 学生総合支援センター カウンセリングルーム 講師) | |
| 講師：西村 優紀美(富山大学 保健管理センター 准教授、 学生支援センター アクセシビリティ・コミュニケーション支援室長) | |
| 質疑応答 | 12:00~12:15 |
| 昼休憩 | 12:15 |
| 第2部：パネルディスカッション | 13:30~15:00 |
| 「支援の実際 これまでとこれから」 | |
| 司会：青木 健次(京都大学 学生総合支援センター長) | |
| 話題提供①：納富 恵子(福岡教育大学 教職大学院 教授、精神科医) | |
| 話題提供②：高石 恭子(甲南大学 文学部 教授、学生相談室 専任カウンセラー) | |
| 話題提供③：村田 淳(京都大学 学生総合支援センター 障害学生支援ルーム 助教) | |
| 指定討論、ディスカッション、質疑応答 | 15:20~16:30 |
| 指定討論者：西村 優紀美(富山大学) | |
| 閉会 | 16:30 |